

＜News＞

京都ホテル観光ブライダル専門学校

京都ホテル観光ブライダル専門学校(京都市中京区)は8月3日、入学検討中の高校生を対象に、【ブライダル業界見学フェスタ】をアートグレードイスタジアムをアワードグレードイスタジアムで開催した。ブライダル学科の1、2年生5人ずつ合計10人が企画に携わり、学生主体で運営した同イベント。新緑新婦役、キヤフオン役、アテンダー役など担当をそれぞれ決め、約1ヵ月前から準備を進めてきた。



丸岡文有良 広報兼外部部長

同校の教育方針や就職サポートについて説明したのち、模擬披露宴を実施。学生による乾杯の挨拶、ケーキ入刀なども内容に組み込んだ。学生が発表した

入学検討者に向け 模擬披露宴を開催



▲結婚式の魅力も発信

「本校では業界や学校のことをもっと知ってほしいという想いのもと、学生主体のイベントとして企画。在校生のリアルな声を聞いてもらうことで、理解の促進に繋がっています。」(広報渉外部部長・丸岡文有氏)

Plan・Do・See

レストラン4店舗同時開業

Plan・Do・See (東京都千代田区)は11月24日、麻布台ヒルズ(東京都港区)のタワーラザ3階に、「Balcony by 6th」などレストラン4店舗を同時オープンする。メインダイニングの「Balcony by 6th」は、イタリアンをベースにした多国籍料理を、オーブンキッチンから提供。オリジナルパンケーキやバスケットケーキも販売する。「鮎麻布」は、ニューヨークやマリアミで、ミシュラン1つ星を獲得した「AZABU」の日本初上陸店。世界の食通を魅了する握り日本一品料理を提供する。「おちあいの日本旅館・おちあいの鉄板焼きレストラン2号店」として開業するもの。「The Lovers' Lounge」はBalcony by 6thに隣接するバーで、ジヤパニーズウイスキーや種類豊富なシグネチャー



▲「Balcony by 6th」は200席のオールダイニングバーカクテルを、1杯から気盛に楽しめる。同社は2012年、「JR有楽町駅前に「6th by oriental hotel」をオープン。ビルの閉館に伴い、今年10月22日の閉店が決まっている。麻布台ヒルズへの出店はその後継店となり、コンセプトを踏襲しながら麻布台ヒルズの空気に合わせてアットホームな雰囲気となる。同社の商業施設への飲食店出店は、今回が初となる。

BMCA全日本ブライダルMCブライアンス

コンファレンスを開催

BMCA全日本ブライダルMCブライアンス(東京都世田谷区)は8月29日、年次総会の【第17回BMCAコンファレンス】をオンラインで開催した。当日は司会者のほか、ブライアンナーも含ま

合計39人が参加した。今回の開催テーマは、「アットホームな、乙世代に向き合う」。恋塚太世業会長は、コロナ収束後のブライダル業界について語った。スベジナルセッションはエスプロジューボ・コム安東徳子社長と、「乙世代のニーズを探る」を題材に意見を交わした。その後のグループブレイスセッションは、日頃の困り事のほか結婚式の各種ブライディアナなどを参加者同士でシェア。あわせてオンライン懇親会も開催した。同団体は2005年に全国司会者ネットワークとして発足。現在は全国780人が加入しており、①ブライダル司会者の品質向上、②司会者同士のコミュニケーション推進、③メンバーのビジネス支援を、主な3本柱として掲げている。



恋塚太世業 会長



パンをライオンに

▲ハゲットは1万7600円

▲当日は司会者など39人が参加

IBJ 加盟店新規入会数が過去最多

IBJ(東京都新宿区)は9月1日、同社の相談所ネットワークに加盟する結婚相談所数が、8月末時点で4020社になったことを発表し、新規入会数も、過去最高の月間2887人(直営店会員は除く)を記録。全国寺社観光協会のほか、47都道府県に支店を持つ日本旅行などとの提携も拡大中で、地方の婚活支援や地域創生を後押ししており、今後も更なる成婚数増加を見込む。



人と人をつなぐのは、人だと思おう。

▲成婚組数は1万3022組の予想

吉縁会 恋のキューピットはお坊さん

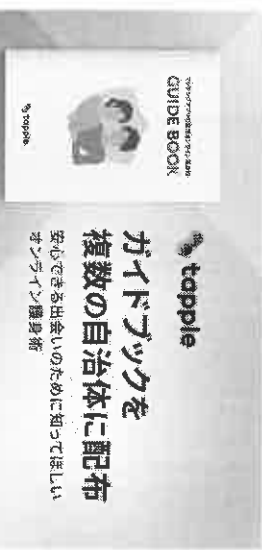
2009年に発足し、お寺での婚活イベントを主催する吉縁会(静岡県浜松市)は10月1日、智光院(東京都杉並区)および圓照院(東京都練馬区)でお寺で婚活【吉縁会】を開催した。2010年3月に初開催した同イベント。現在は東京や名古屋など1000以上の寺の協力を得て、企画・運営している。今回の東京会場は、約800人の中から、抽選により240人が参加した。



▲精進料理を食べながらコミュニケーションを図る

タツツル アプリのガイドブックを配布

タツツル(東京都渋谷区)「タツツル」を運営するタツツル(東京都渋谷区)は8月28日、「タツツルアプリ」の婚活・オンライン護身術ガイドブック(合計350冊を、複数の自治体に無料配布したことをリリースした。サイトでも無料で公開している。安心・安全なアプリの利用をまとめたガイドブック。今回は連携協定を結ぶ佐賀県有田町と嬉野市、三重県の29市町に提供した。



▲WEB上でも無料公開中

京都市 初のVR婚活イベントを開催

京都市は11月18日、移住・定住促進を目指すことを目的とした、「京都市VR婚活」を開催する。取り組みに賛同する恋愛メタバーン事業のPlia mensと、VRのPICO Technology Japanの合計3事業者で連携し、実施するイベント。バーチャルならではの、外見に左右されない婚活として打ち出す。対象者は京都市内に在住、及び同市への移住に興味のある20~39歳の独身男女。



▲バーチャルならではのデート体験を

エウレカ 岐阜県海津市と連携協定締結

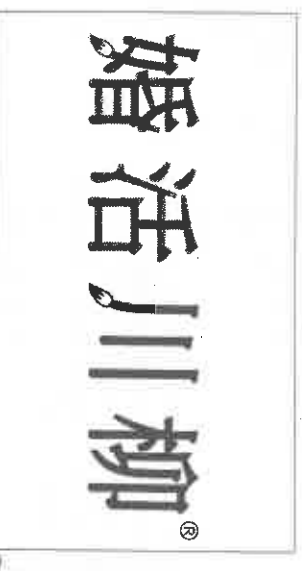
タツツル(東京都港区)「Pairs」を運営するエウレカ(東京都港区)は8月4日、交際・結婚を希望する出逢いの機会創出を目指し、岐阜県海津市と全国5例目となる連携協定を結んだ。今後の展開として、婚活・婚活セミナーを開催。相手探しのアドバイスのほか、同アプリの利用機会を提供する。自治体との連携で、実効力のある少子化・未婚化対策に着手していく。



▲出逢いの機会創出を目指してタツツルを組む

タメニー 婚活川柳の総合順位を発表

結婚相談所「パートナーエージェント」を運営するタメニー(東京都品川区)は9月15日、【第10回婚活川柳】の上位十句を発表した。人気投票をX(旧Twitter)で実施し、決定した。第1位は、30代男性の「会いますか」それより僕ら「合いますか」。第2位は「ブーケトス飛んできたのはブレイクチャー」で、次いで3位は「焦るなど論ず既婚者うっせえわ」となった。



▲上位3作品はオリジナルグッズ化も